すべての ひとが輝く 地域が輝く

## 第3次伊賀市総合計画

2025(令和 7)年 9 月 三重県伊賀市

伊賀市の未来みんなで話そう



A PERSONAL FOR A PRINCIPAL FAMOR FOR A PARAMETERS

## 市長あいさつ



いなもり としなお 伊賀市長 稲森 稔尚

しますか。

来を展望しています。

本計画は、伊賀市のめざす姿(将来像)を、 「すべての ひとが 輝く 地域が輝く

~みんなで話そう 伊賀市の未来~」 とし、将来像を実現するための理念や、10年先 す。 を見据えて、2025(令和7)年度から 2028(令和 体系的にまとめたものです。

この実現のため、私が取り組みたい大きなテ 伊賀市を創りあげていきましょう。 ーマの1つが「公共の再生」です。「公共」はみ て、地域課題を一緒に解決していく力、地域力 感謝申し上げます。 を高めるという視点で進めていきます。

皆さんは、10年後の伊賀市をどのように想像 もう1つは、「こどもが育つ、大人も育つ」伊賀 市の実現です。人口減少や少子高齢化を嘆くので 私は、伊賀市誕生から20年を迎え、「まち」はなく、現状を受け止めながらも、すべてのこど と「むら」が共に力を合わせ、「こども」も「大 もが等しく、学び、育つことが権利として保障さ 人」もいきいきと輝く、持続可能な伊賀市の未 れ、「すべてのこどもたちが安心して大人になれ る社会」をめざします。

> また、大人の多様な学び・学び直しの機会の促 進やチャレンジする機会が成長を育み、地域を活 性化させる人を増やしていきたいと思っていま

今こそ、「ひとが輝く 地域が輝く」伊賀市の 10)年度までの4年間で本市が取り組む政策を 原点に立ち返る時です。皆さんもこの計画を自分 事として感じていただき、一緒に力を合わせて、

最後に、本計画の策定にあたり、貴重なご意見 んなのためのものです。市民の皆さんの参加とをいただきました皆さんや熱心にご審議いただ 協働を基本にして、地域への愛着や誇りを持っ
きました総合計画審議会委員の皆さんに心から

2025(令和7)年9月

## 第3次伊賀市総合計画の構成

		1 基本原則	
第1章 はじめに		2 これからの公共を考える	48
1-1 伊賀市 20 年の振り返り	••••4	3 伊賀市がめざす「これからの公共」のイメージ	49
1-2 第2次伊賀市総合計画(第3次基本計画)の振り返	[1]	4 「これからの公共」の構築に向けた2つの取組	50
	9	5 PDCA サイクルによる進行管理	51
1 分野別施策の振り返り			3.
2 横断的な取組の振り返り	17	第3章 分野別施策	
1-3 社会経済情勢	18	3-1 施策・基本事業の一覧	53
1 人口・世帯数		3-2 分野ごとの取組 各施策シートの構成	54
2 就業人口	21	1 いのちをまもる	55
3 市内産業	22	2 くらしをささえる	58
4 市民所得	23	3 ひとをはぐくむ	72
5 地価	24	4 にぎわいをつくる	83
6 市の財政状況	25	5 計画の推進(効果的な自治体運営 健全な財政運営)	90
1-4 みんなの声	28	第4章 横断的な取組	
1-5 今後に向けて	35		
第2章 構想		4-1 横断的な取組の考え方	95
	41	4-2 豊かな人づくり「こどもが育つ、大人も育つ」	96
2-1 将来像	41	4-3 継承と変革「持続可能なまちを未来に引き継ぐ」	···100
2-2 人口展望	43	4-4 これからの自治「つながりを結び直す」	105
2-3 計画のテーマ	····45	4-5 第3次伊賀市総合計画の達成目標	109
2-4 計画の体系	46		
2-5 まちづくりの進め方	47	巻末資料	···110